

# 技術的条件(諸元)の分類

第6回X帯SWG資料(気レX6-2)抜粋

## 9.7GHz帯

諸元1

高性能型

空中線電力：10kW以下  
最大EIRP：110dBm以下  
ビーム幅：1.2度以下  
(例 XRAIN、自治体等)

諸元2

汎用型

空中線電力：400W以下  
最大EIRP：92dBm以下  
ビーム幅：4.5度以下  
(例 民間気象会社、メーカー、自治体等)

### 【分類】

- ① 諸元については下図の「諸元1」と「諸元2」の2種類に分ける。
- ② 「諸元1」を「高性能型」、「諸元2」を「汎用型」と称する。  
高性能型：XRAINなどの大型のレーダーを想定  
汎用型：民間等が運用する小型のレーダーを想定
- ③ 気象研究目的等の実用化を想定していないレーダーの諸元は含まない。

## 9.4GHz帯

今後、民間等が実用局として運用を想定しているレーダーの諸元

諸元の統一

現在、実験試験局として運用されているレーダーの諸元

